数直線と 分数の 大小

ステップ 4／8　きほん



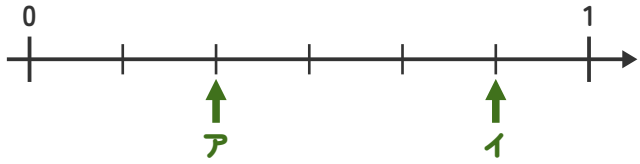
ポイント

分母が 同じ 分数は、分子が 大きい ほうが 大きい。

数直線では 右へ いくほど 大きい。分母と 分子が 同じ 数の 分数は 1 と 等しい。

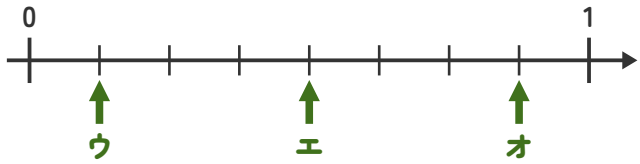
1 ↑の 目もりが 表す 分数を 書きましょう。　きほん

(1)



ア □　　イ □

(2)



ウ □　　エ □　　オ □

2 次の 分数の 目もりに、↑と 記号を かきましょう。　ア $\frac{3}{7}$　イ $\frac{6}{7}$　きほん



3 (1)〜(8) は、□に あてはまる 等号（＝）か 不等号（＞・＜）を 書きましょう。　きほん

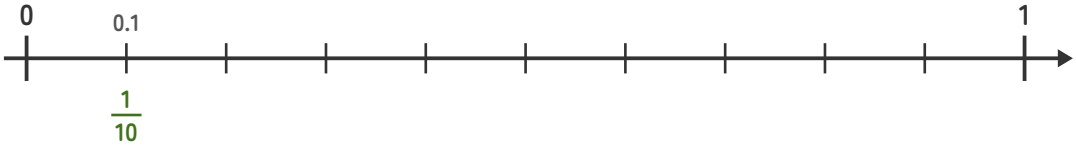
(1) $\frac{2}{5}$ □ $\frac{4}{5}$　　(2) $\frac{5}{7}$ □ $\frac{3}{7}$　　(3) $\frac{6}{9}$ □ $\frac{8}{9}$　　(4) $\frac{3}{4}$ □ $\frac{1}{4}$

(5) 1 □ $\frac{5}{6}$　　(6) $\frac{8}{8}$ □ 1　　(7) $\frac{7}{10}$ □ 1　　(8) $\frac{2}{3}$ □ $\frac{1}{3}$

(9) 大きい じゅんに ならべましょう。（$\frac{3}{8}$、1、$\frac{7}{8}$、$\frac{5}{8}$）

□ → □ → □ → □

4 □に あてはまる 数を 書きましょう。(1)(3) は 小数で、(2)(4) は 分数で 書きます。　きほん



(1) $\frac{2}{10}$ = □　　(2) 0.3 = □　　(3) $\frac{7}{10}$ = □　　(4) 0.9 = □

おわったら ○を つけよう　◯ できた！　◯ もういちど！